



議員報酬の増額を答申

議会改革特別委員会

4月30日に議長からの諮問を受け、適切な議員報酬とはなにか、議会運営および議員の資質向上に関する検討すべき諸課題はどんなことか、協議を重ねてきました。

《議員報酬を取り巻く状況》

・昨年度に開催された町民で構成される特別職報酬等審議会において、議員報酬を見直すよう答申された。

・会津坂下町の議員報酬は平成9年以降改定されていない。
・全国的に議員のなり手不足が問題となっている。

・令和6年7月に全国町村議会議長会が、町村議会の議員報酬の適正化を促進し、首長報酬の47%を目指す決議をした。（現在は首長の30%程度）

	現在(月額)
議長	299,000円
副議長	242,000円
委員長	227,000円
議員	221,000円
町長	796,000円

町から議会へ議論の参考として、平成9年度から令和5年度までの町職員初任給の増加割合を踏まえ、一律19・7%増額してはどうか、と示されました。

《委員会での意見》

・今が報酬を上げるタイミングではないのではないか。

・若い方など多くの方に議員のなり手になっていただくためには報酬の増額は必要。

・持続可能な議員活動をしていくためにも増額すべき。

・増額と同時に議員の活動を町民に伝えていかなければならない。

・報酬も議会の一つの権威であり、議長の報酬はさらにあげるべき。

以上を踏まえ、委員会としては、「議長の報酬は町長の2分の1程度に増額、その他は一律19・7%の増額」と議長に答申しました。

議員報酬は、今後町の特別職報酬審議会での議論を経て議案として議会に提出され、決定することになっていきます。

新庁舎見学 第2弾

会津美里町庁舎を調査

新庁舎建設検討特別委員会

7月26日、庁舎見学第2弾として、場所を移転して建設された、会津美里町役場本庁舎及び複合施設と、旧庁舎（高田町役場）跡地を見学・調査研究してきました。

庁舎を移転することについては、十分な用地が確保でき、新たに用地を取得する必要もなかったという事、迅速な整備スケジュールが可能であることから、大きな反対もなく決定されたとのことでした。

総工費37億円で、そのうち約33億円が優遇措置のある合併特例債を使用したという事でした。

庁舎はRC（鉄筋コンクリート）造で一部鉄骨造となっています。内装は積極的に「木」を使用しており、大変落ち着いた印象でした。



また複合施設として、じげんホールや図書館が併設されています。じげんホールは町外からの利用もあり稼働率は高くなっているそうです。

旧庁舎跡地は、現在利用されていませんが、今年度中に利活用方法を決定するため検討中であるとのことでした。



議場は、外からも見えるつくりになっていました。

これまで2回にわたり見学・調査してきたことを基に、議場や議員控室などの議会に関する機能について今後検討して参ります。





学校給食の“今”を調査！

文教厚生常任委員会

知っているようで知らない学校給食についてお話を伺いました。

地元食材を使用し、旬を取り入れた献立作りや、アレルギー対応等様々な努力をされています。



会津坂下町立学校給食センター
栄養士 渡邊 利恵子先生
わたなべ りえこ

《未来ある子供たちのために…》

①季節を感じられるように。

新鮮でおいしい、栄養たっぷりの地元の食材、旬の食材を意識した献立作りに努めています。

②作り手の思いを感じられるように。

生産者が苦労して、愛情をかけて育てた作物をおいしく調理することに努めています。

③給食が食事のお手本になるように。

給食を食べることで、ごはん中心の「一汁二菜」という食形態が身につけばいいなと考えています。

学校給食に携わってうん十年…。ご縁あってここ会津坂下町にお世話になっています。

整備されたオール電化の施設、頼りになるスタッフに恵まれ、快適に働くことができることに感謝しています。また、お米をはじめ、野菜やくだもの、水に空気までおいしい！おかげさまで子どもたちと共に成長しています。

子どもたちが大人になった時、どんな形であれ、「学校給食」を思い出して、話題にしてもらえたらうれしいです。

読まれる議会だよりのために



9月25日ニッショーホールで研修をしてきました。

何度も全国議会報コンクールで全国1位に輝いている埼玉県寄居町議会は、「読まれない議会だよりに出す意味なし」という編集方針を掲げているそうです。大変刺激になり、奮起させられました。

翌日は読売新聞本社を視察し、活気にあふれる記者の姿を拝見し、「丁寧な取材を心がけている」との事でした。大変参考になりました。

持続可能な議会を考える



9月2日に町議会議員研修を行いました。講師は「新潟県立大学准教・田口 一博」先生で、地方議会の運営を研究されております。

研修内容は「人口減少の中での議会改革」これからの町議会のあり方で、議員の政務活動・議員定数・議員報酬など、人材確保の為の現実問題等の研修を受けました。



ばんげの「いい顔」みつけた！

ヘルスメイクの「メイク(meic)」は、音楽(M)、運動(E)、指導(I)を統合(I)したケア(C)を表していて、心身を元気にする新しい運動スタイルだそうです。

教室の様子を五十嵐孝子委員が取材しました。

健康づくりと生活に役立つ内容を毎週お届けしています。

会員は50代から98歳まで、約90人で、…とても楽しい、体調がよくなる、長く続けている、生きがいだ、ずっと続けたい、といった感想をいただいています。

ぜひ一度、体験においでください。お待ちしております。



おれたち90歳以上、毎週楽しみだ！おかげで体調も気分もいい！



七夕飾りを作って、歌った！



飾ってもらいました(左：中央公民館、右：八幡コミセン)



バーチャルツアーはいい！(左：鶴ヶ城夜桜、右：尾瀬)

毎週開催しています♪ (有料)

水	①中央公民館	午前10時～11時30分
	②中央公民館	午後1時～2時30分
金	③八幡コミセン	午後1時20分～2時50分

会場予約の関係で、曜日が変わることがあります

問合せ

小池 ☎080-1824-9752

米畑 ☎090-7797-7372

広報広聴特別委員会
委員長 山口 享
副委員長 目黒 克博
委員 五十嵐孝子
委員 物江 政博
委員 佐藤 宗太



(五十嵐孝子)

暑い夏が過ぎ去り、肌寒くなってきました。秋雨に耳を澄ませ、キンモクセイの香りに癒されながら、今にここを集中しています。あまりにも、社会や環境の変化が大きく、町政の舵取りも難しい時代ですが、町と町民、そして議員がみんな知恵を出し合って町をつくっていきたいと思います。

議会の広報活動にも精進してまいります。
よろしくお願いいたします。

編集後記